

教職課程について

教職を目指す方へ（4年間のスケジュール）

1年次		費用
4月～	履修モデルプランを参考に4年間の履修計画を立てます。 教員免許取得費用は4年間かかっても、5年かかっても総額は変わりません。 総額79,500円です。 →指定の期日に従って、教務グループの自販機より証書を買って添付し、教職課程センターに提出します。 →コンピュータの設定で教職科目の履修が入力できるようになります。入金が無い場合は教職科目の単位取得認定は行われません。（毎年4月に支払）	13,000円
2年次		
5月～2月	TOEIC550点を超えること、英検準一級を取得することを最重点目標にしてください。 →『履修要項』は入学年度で異なります、必ず4年間保管して下さい。また、科目の学年配置は大きく変わりませんが変更の可能性もあるので注意しておくこと。 →学校インターンシップを是非体験して下さい。60時間の体験により2単位付与されます（TOEIC500点または英検2級程度の英語力が必要）。	13,000円 介護等体験費用 10,260円 (中免許取得のみ)
2月～3月	2月初旬に学校インターンシップ報告会開催。体験者は全員報告します。 →2年次末までにTOEIC550点を超えることを最重点目標にしてください。550点を超えないと、3年次の「英語科教育法Ⅰ」（前期）・「英語科教育法Ⅱ」（後期）・「英語科教育法Ⅲ」（後期）が履修できません。Ⅰ→Ⅱの順でしか受講できません。 →TOEIC550点以上ないし英検2級以上の取得証明書を教職課程センターに提出のこと。介護等体験が義務づけられています。原則、希望日や場所は選ばれません。前期・後期試験のみ外せます。これを体験しておかないと教員免許は取得できません。この日程は最優先です。介護等体験証明書費用（10,260円 / 5日分）は教職課程センターよりまとめて払い込みます。	
3年次		
4月～	卒業要件を考え教職科目の履修登録を忘れず、卒業単位を計算し計画的に履修すること。4年次の教育実習のため一年前の4月～5月に母校訪問で教育実習依頼をし、内諾書をお願いします。母校で教育実習が出来ないとき、東京都教育委員会を通して紹介してもらいます（9月）。ただし、地域や学校等は選ばれません。	13,000円
5月から2月	介護等体験が受講可能です。2年又は3年で受講すること。7日間で義務づけられています。実施時期や地域の希望は出せません。次年度7月にある東京・千葉・埼玉の試験に向けて教職課程センターでは後期より対策講座をスタートします。教職教養・教科の受験対策学習をスタートさせて下さい。	
4年次		
4月～	卒業単位および教員免許取得に必要な科目・単位数をしっかりと確認し、履修登録をする。 →「教育職員免許状一括申請手続き希望書」と住民票を教職課程センターに提出。教育実習先の打合せは4月に行われます。教育実習3週間。採用試験の申込み →東京・埼玉・千葉の採用試験の申込みは4月からスタートします。	40,500円 教育実習等含む
7月～8月	東京・埼玉・千葉の採用試験実施（7月末）。私立学校協会採用試験（8月末）。2次試験（個人面接・集団面接は8月）	
10月～	公立学校採用試験結果発表	
12月～	免許状一括申請手続き開始（必修科目が取得できていないと大学からの一括申請は申請できません） →「宣誓書」の提出	
1月	卒論〆切	
3月	学位記授与式の時に教員免許状授与（卒業認定がもらえないと失格者として教員免許状返納）	

※科目等履修生は個別の相談に応じます

総額79,500円